

令和7年度 公立学校教員採用候補者選考試験問題

音 楽

1 / 6 枚中

注意 答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。

(放送による問題について)

- ・第1問題は放送による問題です。
- ・放送は試験開始10分後に始まります。

第1問題 放送の音楽を聴き、次の問に答えよ。

問1 1曲目を聴き、次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) この曲が使われているミュージカルのタイトルを答えよ。
- (2) このミュージカルの作曲者名を答えよ。
- (3) このミュージカルのあらすじとして正しいものをA～Dから一つ選び、記号で答えよ。
 - A 永遠の生命を授かる“ジェリクル・キャッツ”になるため、都会のごみ捨て場に集まった猫たちがアピールする。
 - B 19世紀末のバリ・オペラ座に住みついた怪人と、怪人に音楽の才能を見出されたクリスティーヌとの間にある葛藤を描いた。
 - C 第二次世界大戦直前のオーストリアを舞台に、トラップ一家と家庭教師マリアとの心温まる交流を描いた。
 - D 1950年代半ばのニューヨークを舞台に、当時の社会問題と若者たちの恋を描いた。
- (4) 次のA～Cは、このミュージカルに出てくる曲の一部分である。A～Cの曲名をカタカナで答えよ。



問2 2曲目を聴き、次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) この曲の曲名と作曲者名を答えよ。
- (2) この曲の主題に使われている音階の一つに全音音階があげられる。全音音階を、ト音譜表に全音符で記せ。
- (3) 次の文は、この曲の作曲者が生きた時代の音楽について説明したものである。後の問に答えよ。

19世紀中頃より、それまでの形式や調性の概念におさまらない新たな音楽語法が模索され、19世紀末のフランスでは「主義」の絵画の輪郭線のように、旋律線や拍節感があいまいな音楽が、また20世紀初頭のオーストリアでは、「主義」の絵画や文学と関連して無調の音楽が生まれた。

- ① 、に当てはまる語を答えよ。
- ② この曲の作曲者は、のどちらの主義か、記号で答えよ。
- ③ この曲以外に、この曲の作曲者が作曲した曲を二つ答えよ。
- ④ 下線部について、完全な無調を提唱し、十二音技法による作品を発表した作曲者名を答えよ。

問3 3曲目を聴き、次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) この曲の曲名と作詞者名、作曲者名を答えよ。
- (2) 「なないろのたにをこえて」の部分を、拍子・調号も含めて楽譜に記せ。ただし演奏記号は除く。
- (3) この曲が生まれる背景となった歴史的出来事を端的に答えよ。
- (4) この曲以外に、この曲の作曲者が作曲した曲を一つ答えよ。

問4 4曲目を聴き、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) この曲が演奏される歌舞伎の演目名を答えよ。
- (2) 次の文は、この曲の特徴について説明したものである。後の問に答えよ。

□ア□ は、18世紀初頭に歌舞伎の音楽として生まれました。唄を担当する □イ□、三味線を担当する □ウ□、笛や打楽器で構成される □エ□ によって演奏されます。歌舞伎の音楽には、□ア□ 以外に □オ□、□カ□、□キ□ などがあり、いずれも三味線を伴奏楽器に使用します。なお、歌舞伎のこの演目は、能の □ク□ という演目をもとにして作られています。

- ① 文中の □ア□～□ク□ にあてはまる語を答えよ。ただし、□オ□、□カ□、□キ□ は順不同とする。
- ② 下線部について、三味線には細棹と太棹があり、それぞれ音色に違いがある。□ア□ で用いられる三味線にふさわしいのは、細棹・太棹のどちらか答えよ。
- ③ □ア□ の唄い方について、A・Bそれぞれに関する用語を答えよ。
A 節のまとまりの終わりの部分で用いられる唄い方のこと。
B 音の高さを変化させながら、長く延ばして唄う母音のこと。

第2問題 次の楽譜について、後の問に答えよ。

問1 日本で「運命」とも呼ばれるこの曲の曲名を答えよ。

問2 この曲の作曲者について、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 活躍した西洋音楽史の時代区分を答えよ。
- (2) 同じ時代区分に活躍した作曲家名を一人答えよ。

問3 この曲の第1楽章について、次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) ソナタ形式の特徴を簡潔に記せ。
- (2) 第1主題冒頭の動機部分2小節を、拍子・調号・演奏記号も含めて楽譜に記せ。ただし強弱記号は除く。
- (3) 第2主題の導入部分のメロディを演奏する楽器名を答えよ。

問4 この題材において、主体的に音楽を表現し体を動かす活動として、指揮を取り入れる場合、留意する点を記せ。

第3問題 次の問に答えよ。

問1 能は、室町時代の初め頃、基本的な形が整えられた。同時代に能の形を整えた親子の名前と、この親子のいずれかが作った代表的な作品名を一つ答えよ。

問2 能の演者について、次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 主人公を謡や舞で表現する演者の名称をカタカナで答えよ。
- (2) 主人公と応対して、主人公の謡や舞を引き出す演者の名称をカタカナで答えよ。
- (3) 能で様々な役柄によって用いられる顔にかけるものの名称を答えよ。

問3 能の謡について、ア、イ にあてはまる語を答えよ。

謡には、アの部分と、フシ(旋律)を付けて謡う部分がある。アは登場人物のセリフにあたり、一定の抑揚を付けて謡う。また、フシを付けて謡う部分のうち、一つ一つの音を力強く表現するものをイという。

問4 能の打楽器奏者が楽器を打つ前に発する、「ヤ(ヨ)」「ハ(ホ)」などの言葉を何というか、答えよ。

問5 謡を謡う際の呼吸のポイントを身体の部位を示して簡潔に記せ。

問6 謡や囃子を演奏する時に大切にすることを何というか、答えよ。

問7 能舞台上で演じられる、庶民を主人公にすることが多いセリフ劇を何というか、答えよ。

問8 能楽における謡曲など、我が国の伝統的な歌唱について学習する際、生徒がその特徴やよさを味わい、愛着をもつことができるようになるための指導の工夫として考えられることを二つ答えよ。

第4問題 次の楽譜について、後の問に答えよ。

♩=96~104 ア イ

mf *mp*

1 そらにしろき つきのひかり なみをふく
2 しろがねの なみにゆられ ふねはかるく
(*Sul* *mare* *luc-ci-ca* *L'a-stro* *d'ar-gen-to*, *Pla-ci-da è* *l'on-da*,

① ②

f *Cm* *B♭* *Cm* *E♭* *B♭*

so yo ka ze yo ka na ta shi ma he to mo yo yu kan}
u mi o yu ku ka na ta shi ma he ko yo i ma - ta}
Pro-spe-ro è il ven-to, *Ve-ni-te al-la-gi-le* *Bar-chet-ta mi-a!*

問1 この曲の速度記号を、簡潔に説明せよ。

問2 この曲をアルトリコーダーで演奏する際のア、イのバロック式運指を答えよ。

問3 この曲をアルトリコーダーで演奏する際、生徒から「高い音はどうしたらきれいに出来ますか。」と質問があった。指づかいと息づかいについてどのように指導したらよいか、記せ。

問4 次の(1)、(2)に答えよ。

(1) 「歌」という意味のイタリア語を答えよ。

(2) (1)について、上記楽譜以外の代表的な曲名を一つ答えよ。

問5 イタリア語で「r」を発音する際の特徴を答えよ。

問6 歌詞に力強さを感じる部分の歌唱表現の工夫について学習する。その際には、複数の技能を関わらせてよりふさわしい歌い方を工夫していくことが考えられる。この技能を二つ答えよ。

問7 変声中の生徒に対する歌唱指導において、心理面への配慮とともに留意することを、学習指導要領に示された内容に基づいて答えよ。

問8 この曲の最初の4小節を、短2度下に移調し、拍子・調号を含めて楽譜に記せ。ただし演奏記号は除く。

問9 楽譜上の①、②のコードネームの和音を、ト音譜表に全音符で記せ。

問10 世界の「声による音楽」について、ア～ウに答えよ。

アは、一人の歌い手が、一定の高さの低音をうなるように歌いながら、自然倍音を響かせることで、そのはるか上で響き渡る高音の旋律を同時に歌う。イは、裏声と地声を交互に組み合わせる歌唱法を特徴とする。ウは、古代インドの英雄叙事詩ラーマヤナの物語を、男声合唱を伴奏に演じる舞踊劇である。

第5問題 次の楽譜について、後の問に答えよ。

楽譜A

楽譜B

楽譜C

問1 この曲の作曲家名を答えよ。

問2 この曲の作曲家と同時代に早春賦を作曲した作曲家名を答えよ。

問3 楽譜Aについて、次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 最初に演奏される楽器名を答えよ。
- (2) 楽譜Aで使われる音階を、ト音譜表に全音符で記せ。
- (3) ピッコロ、ホルン、チェレスタによる楽譜Aの響きは、どのような効果を利用しているか答えよ。

問4 楽譜Bについて、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 最初に演奏される楽器名を答えよ。
- (2) 冒頭部分3小節で使われる旋法の音階を、ト音譜表に全音符で記せ。

問5 ボレロで用いられるリズムパターンについて、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 小太鼓を中心に演奏される2小節のリズムパターンを、拍子記号を含めてリズム譜に記せ。
- (2) 楽譜Cのアについて、どのように演奏する奏法か、簡潔に説明せよ。